



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日  
東

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所  
 コード番号 8014 URL <https://www.chori.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 迫田 竜之  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 松浦 一芳 (TEL) 03-5781-6201  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		税金等調整前 四半期純利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	230,257	△1.3	10,518	△11.8	11,996	1.7	12,748	6.7	9,123	13.1
2024年3月期第3四半期	233,357	△8.6	11,927	9.2	11,799	7.2	11,951	4.9	8,065	6.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 9,583百万円(△12.5%) 2024年3月期第3四半期 10,955百万円(20.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	370.23	—
2024年3月期第3四半期	327.65	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	143,687	88,682	61.7
2024年3月期	143,350	82,097	57.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 88,628百万円 2024年3月期 82,056百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	58.00	—	60.00	118.00
2025年3月期	—	61.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	61.00	122.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		税金等調整前 当期純利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	320,000	4.0	15,000	△0.3	15,000	3.6	15,000	2.1	10,000	3.9	405.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) — 、 除外 一社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	25,303,478株	2024年3月期	25,303,478株
2025年3月期3Q	657,452株	2024年3月期	662,180株
2025年3月期3Q	24,644,167株	2024年3月期3Q	24,617,216株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、株式給付信託(BBT-RS)を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、堅調な企業収益を背景に雇用・所得環境が良化したことで個人消費に改善が見られ、緩やかな回復基調となりました。一方、世界経済は、米国は堅調な労働市場と個人消費の回復により堅調に推移しましたが、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学リスクは長期化しており、また、中国は政府が消費刺激策を講じるものの個人消費の回復に時間を要し、景気の減速感が継続していること等により、先行きが不透明な状況が続きました。

このような状況下、当社グループは、2023年4月28日に発表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」の基本戦略を着実に実行し、グローバルな持続的成長の実現とDXによるビジネス変革に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は4期連続で過去最高益を更新しました。売上高は前年同期比1.3%減の2,302億57百万円、営業利益は前年同期比11.8%減の105億18百万円、経常利益は前年同期比1.7%増の119億96百万円、税金等調整前四半期純利益は前年同期比6.7%増の127億48百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13.1%増の91億23百万円となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	233,357	230,257	△3,099	△1.3
営業利益	11,927	10,518	△1,409	△11.8
経常利益	11,799	11,996	196	1.7
税金等調整前四半期純利益	11,951	12,748	796	6.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,065	9,123	1,057	13.1

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① 繊維事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	108,492	111,874	3,381	3.1
税金等調整前四半期純利益	6,439	6,066	△372	△5.8

当セグメントにおきましては、繊維原料、テキスタイル（輸出）及び婦人衣料品関連が堅調に推移したこと等により、売上高は、前年同期比3.1%増の1,118億74百万円となりましたが、コロナ禍後の一部衣料品におけるオケー  
ジョン需要の反動等により、セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年同期比5.8%減の60億66百万円となりました。

## ② 化学品事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	123,363	117,698	△5,664	△4.6
税金等調整前四半期純利益	6,172	6,702	529	8.6

当セグメントにおきましては、主としてファインケミカル分野の需要減退と市況低迷が継続していること等により、売上高は、前年同期比4.6%減の1,176億98百万円となりました。セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、中国の化学品製造会社グループに係る債権の一部を回収し、貸倒引当金戻入額を計上したこと等により、前年同期比8.6%増の67億2百万円となりました。

## ③ 機械事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	1,440	621	△818	△56.8
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純 損失(△)	△376	443	820	—

当セグメントにおきましては、事業の選択と集中を実施したこと等により、売上高は、前年同期比56.8%減の6億21百万円となりました。セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年に為替変動の影響による為替差損を計上したことの反動により、4億43百万円（前年同期は3億76百万円のセグメント損失（税金等調整前四半期純損失））となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,436億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億37百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が61億69百万円、ソフトウェア仮勘定が17億3百万円増加し、関係会社預け金が35億円、現金及び預金が15億52百万円、投資その他の資産が15億51百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、550億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億47百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が40億49百万円、未払法人税等が14億58百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、886億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億84百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により91億23百万円、為替換算調整勘定が8億18百万円増加し、配当金の支払いにより29億98百万円、その他有価証券評価差額金が6億51百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月26日に公表しました業績予想値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,960	16,408
関係会社預け金	3,500	-
受取手形及び売掛金	70,337	76,507
商品及び製品	18,689	18,307
仕掛品	837	1,092
原材料及び貯蔵品	31	21
未着商品	1,805	935
その他	5,527	5,426
貸倒引当金	△265	△204
流動資産合計	118,423	118,494
固定資産		
有形固定資産	1,847	2,184
無形固定資産		
のれん	444	295
顧客関連資産	793	718
ソフトウェア仮勘定	2,922	4,626
その他	378	380
無形固定資産合計	4,538	6,020
投資その他の資産	18,540	16,988
固定資産合計	24,926	25,193
資産合計	143,350	143,687
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,538	41,489
短期借入金	2,623	2,325
1年内返済予定の長期借入金	113	47
未払法人税等	2,706	1,248
賞与引当金	1,097	741
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	5,506	5,366
流動負債合計	57,627	51,260
固定負債		
長期借入金	19	-
繰延税金負債	1,128	1,223
株式給付引当金	51	91
退職給付に係る負債	2,164	2,242
その他	262	186
固定負債合計	3,625	3,745
負債合計	61,253	55,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	2,152	2,152
利益剰余金	67,429	73,542
自己株式	△935	△921
株主資本合計	75,446	81,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,006	2,355
繰延ヘッジ損益	△5	274
為替換算調整勘定	3,578	4,397
退職給付に係る調整累計額	29	28
その他の包括利益累計額合計	6,609	7,055
非支配株主持分	41	53
純資産合計	82,097	88,682
負債純資産合計	143,350	143,687



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	233,357	230,257
売上原価	203,730	200,744
売上総利益	29,626	29,513
販売費及び一般管理費	17,698	18,995
営業利益	11,927	10,518
営業外収益		
受取利息	683	561
受取配当金	263	278
持分法による投資利益	-	285
為替差益	-	17
貸倒引当金戻入額	18	807
債務勘定整理益	29	20
雑収入	282	159
営業外収益合計	1,276	2,131
営業外費用		
支払利息	565	97
手形売却損	641	541
持分法による投資損失	131	-
為替差損	51	-
雑支出	14	14
営業外費用合計	1,404	653
経常利益	11,799	11,996
特別利益		
投資有価証券売却益	172	770
固定資産売却益	0	6
関係会社整理益	2	-
その他	0	-
特別利益合計	176	777
特別損失		
固定資産処分損	19	25
投資有価証券評価損	4	-
特別損失合計	24	25
税金等調整前四半期純利益	11,951	12,748
法人税、住民税及び事業税	3,711	3,465
法人税等調整額	121	145
法人税等合計	3,832	3,610
四半期純利益	8,118	9,137
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,065	9,123

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	8,118	9,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,182	△651
繰延ヘッジ損益	△78	279
為替換算調整勘定	1,411	653
退職給付に係る調整額	7	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	313	165
その他の包括利益合計	2,836	445
四半期包括利益	10,955	9,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,902	9,569
非支配株主に係る四半期包括利益	52	14

### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(取締役等に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、取締役(監査等委員である取締役及び業務を執行しない取締役を除く。)及び執行役員(以下、取締役と併せて「取締役等」という。)の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性を明確にし、取締役等の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、2023年6月16日開催の第76回定時株主総会決議に基づき、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT-RS(=Board Benefit Trust-Restricted Stock))」を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

#### ① 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度であります。

取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として各対象期間終了後の一定時期であります。

#### ② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は417百万円、株式数は140千株、当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は403百万円、株式数は135千株であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	108,492	123,363	1,440	233,296	60	233,357	—	233,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	344	344	△344	—
計	108,492	123,363	1,440	233,296	405	233,701	△344	233,357
セグメント利益 又は損失(△)	6,439	6,172	△376	12,234	44	12,279	△327	11,951

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△327百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益又は損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	111,874	117,698	621	230,194	63	230,257	—	230,257
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	354	354	△354	—
計	111,874	117,698	621	230,194	417	230,612	△354	230,257
セグメント利益	6,066	6,702	443	13,212	46	13,258	△510	12,748

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△510百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	655百万円	657百万円
のれんの償却額	147百万円	147百万円